❶ バスタブに、水垢けっこう残ってますよね？
❷ ペットボトルの裏にはお水の情報が満載。
❸・❹ 関係ないのですが、今回は画像が少ないので美しい鳥取砂丘の夕暮れを。

愛子と遊ぼう！ 大森で世界で

33

旅行好きのソムリエが、世界のあっちこっちから
死ぬ前に一度は見ておくべき町を厳選してご提案します。
私があなたの次の旅をもっとわくわくさせますよ！

水の硬度

先週、鳥取県のホテルに泊まっていて思いました。あれ、鳥取の水って硬水なのかな、と。バスルームや洗面所など水回りに白い水垢が見逃せないほどたっぷり付いているのです。それはもう、単にお掃除をサボっているだけとは思えないほどびっしりと。

私は引っ越しが多く色々な場所に住むのですが、地域によって水垢が付きやすい場所とそうでない場所があります。水垢の原因は水に含まれるミネラル分ですので、ミネラルを多く含む硬水を使うと、水分が蒸発した後に白い水垢が残りやすくなります。

日本では水垢にそれほど悩まされることはないと思いますが、例えばイタリアの硬水はなかなか曲者でして、シンクや洗面所などを使った後は乾いた布でしっかり水滴を拭き取らないと、またたく間に白い水垢にブォン ジョルノ～でした。水垢は放置すればするほど硬く固まってしまうので、シンクや

❺～❼ 関係ないのですが、今回は画像が少ないので美しい鳥取砂丘の夕暮れを。

洗面所、洗った食器類の水分を綺麗に拭き取ることはローマでは必須です。しかし軟水の国・日本から来た私にはこれが大変面倒臭く、水滴を拭き残したワイングラスやケトルの底に残った水垢を見てため息をついたものです。（ちなみに、イタリアの家庭では毎日使うスチームアイロンですが、中に水道水を入れてしまうと硬水の石灰で目詰まりしアイロンをあっという間に壊しかねないので、スーパーで売っているアイロン専用の水を購入し中にセットしてから使います。洋服に石灰の白い粉が残るのも防げます。）

水道水の硬度が平均50～60㎎／Lと言われている日本は、世界的に見ると極めて軟水の国。日本の水のほとんどが軟水なのに対し、ヨーロッパや北米には硬水が多く存在します。これは大地を形成する地殻物質が異なるため。天然水は、地中にしみ込んだ雪や雨水が地層中で汚れやゴミを濾過し、地層中のミネラルを吸い取って湧き出ています。日本は国土が狭く地層に浸透する時間が短いこと、ヨーロッパや北米の大陸では地層に接する時間が長いことが、硬水と軟水を生み出す要因のひとつとされています。

水の硬度はその土地の食文化とも密接に関連していて、肉がメインの西欧料理ではどうしてもミネラルが不足しがちなため、不足分を補うために硬水を飲むのはヨーロッパでは理に適っているわけです。

一方、軟水は素材の旨みや香りを引き出しやすいので、繊細な味付けを求める和食にはもってこい。昆布だしをとれば旨みたっぷり、お米を炊けばふっくらほくほく。

ただ硬水に比べて刺激が少ないので、肌が敏感な人のお風呂やシャワーにも適しています。超軟水とまで言われる温泉に入ると、石鹸の泡立ちが異常に良く、なめらかなお湯が肌にヌルヌルとまとわりつく感じがしますよね。

そのように一見同じに見える水も、その成分は一様ではなく、旅先で石鹸が泡立ちにくく肌がゴワゴワするのは石鹸ではなくその地の水のせいかもしれませんし、ロンドンで買ってきた紅茶を日本で飲んでもピンとこないのは、英国の伝統的な淹れ方に従っていないからではなく、単に水が違うからかもしれません。

人間は自分の生まれ育った場所の水道水の硬度に近い水が一番美味しく感じるそうで、普段何気なく選んでいるミネラルウォーターの硬度を調べてみると、自分の出身地の水道水と近いものだった、なんてこともよくあるそうですよ。

さて、ご自身のふるさとの水道水の硬度はどのくらいでしょうか？

このあと鳥取市の水の硬度を調べてみましたが、31㎎／Lと超軟水。うーん、あの水垢は、一体何だったのだろう。ほんとうに、単にお掃除不足？